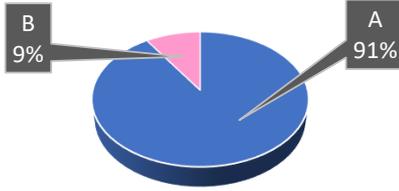
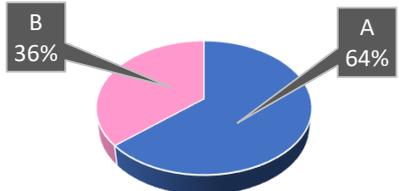
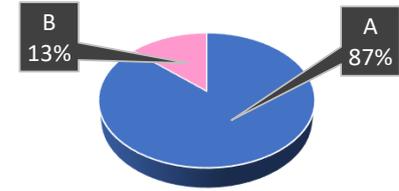
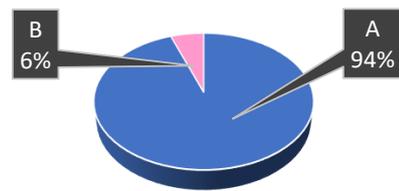
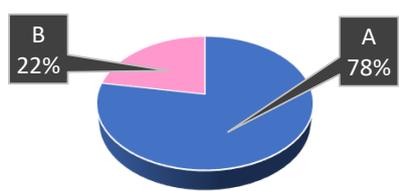
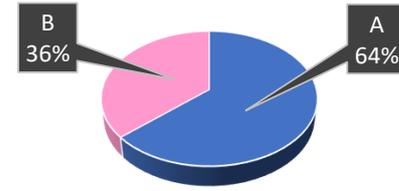
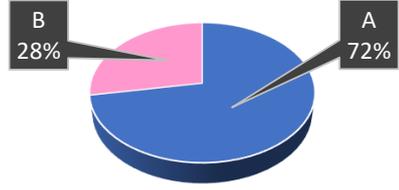
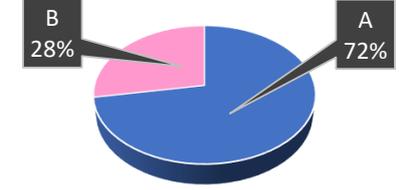
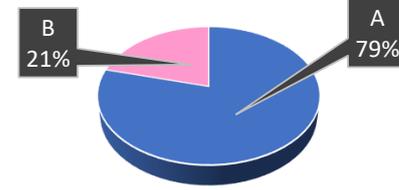


第1回学校評価の結果について

A：「あてはまる」「だいたいあてはまる」割合の合計 B：「あまりあてはまらない」「あてはまらない」割合の合計

<p>① 学校(先生)は、基礎・基本が身に付くような分かりやすい授業をしていると感じる。</p> 	<p>② お子さんは、進んで学習に取り組んでいる。(家庭でも進んで学習している)</p> 	<p>③ お子さんは、宿題や家庭学習に毎日取り組んでいる。</p> 
<p>④ お子さんは、楽しく学校に通っていると感じる。</p> 	<p>⑤ お子さんは、日常的に場に合ったあいさつや返事ができている。</p> 	<p>⑥ お子さんは、将来の夢や希望をもって進んで学んでいる。</p> 
<p>⑦ お子さんは、好き嫌いをせずに食事をしている。</p> 	<p>⑧ お子さんは、「早寝・早起き」を実行し、9～10時間程度の睡眠がとれている。</p> 	<p>⑨ 家庭では、ゲームやスマホ等の使用についてのルールづくりができている。</p> 

今回は、学校や先生に対する内容と、学校とご家庭の協力がが必要な内容について、結果を掲載させていただきました。児童と保護者、教員の三者の比較を含めた全ての結果については、ホームページ上に掲載しております。

<課題とその対策について>

- ①については、児童の回答で低い評価が多い結果でした。現在進めている授業改善の研究を、わかりやすい授業につなげていきます。
- ②③については、タブレットによるこれからの学習スタイルへの転換を進め、児童自らが進んで学習に取り組めるよう、改善を進めていきます。
- ④については、学校生活にあまり楽しさを感じていない児童もいることから、児童一人一人にしっかりと目を向け、学校の目標でもある居場所や絆づくりに力を入れていきます。
- ⑤については、児童の回答が前回(1月)と比較し、低下しました。「元気にあいさつをしましょう」という言葉だけの指導ではなく、具体的な方策が必要と考えます。校内でもしっかりと話し合い、あいさつへの意識を高めるようにしていきます。
- ⑥については、前回より改善はしているものの、夢や希望を抱けるような指導が必要です。そのために、体験を通した具体的な施策を多く行うようにしています。
- ⑦については、前回よりも改善しており、児童は苦手なものでも食べようとしているようです。
- ⑧⑨は、関連性があると思われます。十分な睡眠が学校生活にも大きく影響しますので、家庭での声掛けのご協力を引き続きお願いいたします。

<自由記述内容への対応について>

- ◆ いじめと思われるご相談がありました。学校内で十分に話し合い、早期に実態を把握し、対応していきたいと考えています。
- ◆ 学校でのマスク着用についてのご意見がありました。着用は、その子の判断に任せていますが、確かに周りに左右される傾向があります。校内でもこの様子を把握しており、マスクを外す促しを始めています。(強制はできません)
- ◆ スクールバスの運転に関するご意見がありました。直ぐ連絡をし、荒い運転にならないよう対応を依頼しました。
- ◆ 家庭内でのスマホやゲームのルールづくりは大切ですが、それを守るように学校でも指導をしていきます。
- ◆ リーバーでの体温報告についてのご意見がありました。校内や市内でも検討案件に上がっています。まだ感染症が完全に収まっていないことから、もうしばらくご協力をお願いいたします。
- ◆ 月末や月初めの行事を避けてほしいとのご意見がありました。保護者がかかわる行事につきましては、できる限りそうなるように検討をしていきます。
- ◆ 登下校指導についてのご意見がありました。学校にも時々ご意見をいただいております。指導は随時行うようにしていきます。
- ※ その他のご意見につきましても、真摯に受けとめ、改善等に努力していきます。また、学校単独で改善できない内容につきましても、関係団体や関係者に働き掛けていきます。